

【福岡糖尿病療養指導士認定会 勉強会の単位申請をされた皆様へ】

福岡糖尿病療養指導士認定会 勉強会の単位申請書 記載要項のご確認を宜しくお願い致します。

福岡糖尿病療養指導士勉強会 単位付与には資格認定委員会の承認が必要です。

研修会は糖尿病の新たな知見を見出し、地域での医療従事者（医師・CDE）CDEL 試験や更新に必要な単位が取得できるようなものです。従いまして研修におきましては CDEL 資質向上、運営、適切な受講証が発行され、講演会終了後の報告まで確実な実施をお願い致します。

【単位申請書 記載要領】

申請者： 糖尿病専門医あるいは CDE 会員であること。

開催者： 申請者と同じか、あるいは主催する会の事務局の名称を記載する。

主催・後援・共催： メーカー主催の講演会は内容を吟味し単位認定可とする。 但し、メーカーの宣伝に偏る場合は不可とする。「医師会」「JADEC 福岡」「福岡糖尿病療養指導士会」の後援も認定可とする。

連絡先： メーカー担当者ではなく申請者もしくは主催する会の事務局の連絡先を記載する。

- ① 申請先：資格認定委員会 床波美佐子 misako-t@kaz.bbiq.jp
- ② 単位申請期限は開催日 2 ヶ月前。完成したものを提出する。（仮）は受け付けない。
- ③ 《CDE の為の話題のポイント》は認定判断に重要なため詳細に記載する。
- ④ 講演タイトルに特定の病院名は入れない。「当院における」も避ける。
- ⑤ テーマ・講演は糖尿病に関連があるものに限る。
- ⑥ プログラムを添付のこと、ホームページ掲載が条件となる。

【単位発行】

- ① 対面式、オンライン式ともに、『60 分以上で 1 単位、90 分以上で 2 単位』とする。
- ② 講演時間に関係なく開始 10 分以降は単位発行しない。
- ③ 講演会終了後は参加者人数と受講証配布枚数を 1 ヶ月以内に報告すること。単位取り消しや次回の講演会を受け付けない場合がある。

【単位認定】の基準

- ① ディスカッション・グループワークの時間は単位として認めない。
- ② 新規薬剤に関する講演会（使用上の注意や啓発）はメーカーの過剰な宣伝のないものに限る。
案内状においても特定のメーカー商品宣伝やメーカー名、ロゴの画数、配置、紙面に占める割合等によりに認定をしないことがある。
- ③ 薬剤・器械については一般名のみを記載可とする。
製薬メーカー等営利企業の担当者は申請者となることはできない。
営利企業担当者の講演は実質研修時間に含めることはできない。
- ④ 講演者については、全ての職種において糖尿病専門医や CDE の資格を必要としない。
但し単位発行において糖尿病についての講演者として適格性がわかる資料（資格、職歴、所属学会・協会、発表記録や論文などの一部）の添付を必要とする場合がある。
- ⑤ CDEJ 認定講座＜第 2 群＞に認定された講演会は今後も単位認定とする。
(0.5 と 1 単位は LCDE2 単位、2 単位は LCDE5 単位に換算) 申請は不要であるが、講演会終了後の報告は必要。
- ⑥ 一部の職種向けの講演会も単位認定対象とする。